

外国語科(英語)

外国語科改訂の基本方針は何か。

- 自らの考えなどを相手に伝えるための「発信力」やコミュニケーションの中で基本的な語彙や文構造を活用する力，内容的にまとまりのある一貫した文章を書く力などの育成を重視する観点から，「聞くこと」や「読むこと」を通じて得た知識等について，自らの体験や考えなどと結び付けながら活用し，「話すこと」や「書くこと」を通じて発信することが可能となるよう，4技能を総合的に育成する指導を充実する。
- 指導に用いられる教材の題材や内容については，外国語学習に対する関心や意欲を高め，外国語で発信しうる内容の充実を図る等の観点を踏まえ，4技能を総合的に育成するための活動に資するものとなるよう改善を図る。
- 「聞くこと」，「話すこと」，「読むこと」及び「書くこと」の4技能の総合的な指導を通して，これらの4技能を統合的に活用できるコミュニケーション能力を育成するとともに，その基礎となる文法をコミュニケーションを支えるものとしてとらえ，文法指導を言語活動と一体的に行うよう改善を図る。また，コミュニケーションを内容的に充実したものとするができるよう，指導すべき語数を充実する。
- 中学校における「聞くこと」，「話すこと」という音声面での指導については，小学校段階での外国語活動を通じて，音声面を中心としたコミュニケーションに対する積極的な態度等の一定の素地が育成されることを踏まえ，指導内容の改善を図る。併せて，「読むこと」，「書くこと」の指導の充実を図ることにより，「聞くこと」，「話すこと」，「読むこと」及び「書くこと」の四つの領域をバランスよく指導し，高等学校やその後の生涯にわたる外国語学習の基礎を培う。